

発行所  
青森県高等学校・障害児  
学校教職員組合  
青森市橋本1丁目2-25  
教育会館 017(734)7287  
編集発行人 田村龍明  
購読料一部20円は組合費  
の中に含む

教職員と家族の安心のための  
**全教自動車保険**

●教職員のための事故対応  
●教職員のための安心・充実の  
補償

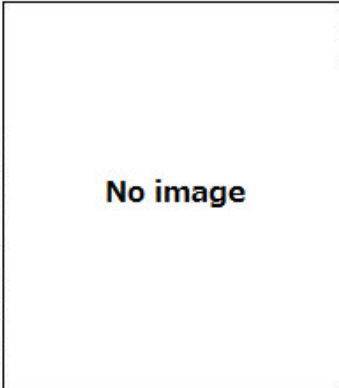
●ロードサービスも充実!  
●全国どこでも24時間受付  
●事故発生時は、多岐にわたる  
緊急サービスがすぐに対応して大層  
安心の補償が受けられます。

Eメール aokokyos@olive.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.geocities.jp/aokokyoso/> ブログ <http://plaza.rakuten.co.jp/sannkyoso05/>

## 青森高教組声明

人類は長い間、意見が異なる者を殺してきました。人間の歴史は戦争の歴史でもあります。しかし、歴史の中で、人間は対話によって連帯できること、平和な社会がより多くの利益を生み出すことを学んできたのです。それは教育の力によるものです。今また安倍政権は、中国の台頭という新たな国際的情勢に、「戦争」という野蛮で手垢のついた手段で対応しようとしています。これに対して、多くの個人や団体が反対を表明し、法案の撤回を求めています。

最新の世論調査では安保法案については、「廃案」12.0%、「国会にこだわらず慎重に審議」68.3%で、国会での成立に



安保法案反対運動 (6/13 八戸)

安倍内閣は憲法に違反し平和主義を踏みにじる「戦争法案」を5月14日に閣議決定し、15日に国会に上程しました。戦後70年目の節目であるこの夏に成立を強行しようとしています。私たちは教育に関わる者として、断じてこの法案を許すことができません。それは「戦争」や「暴力」と「教育」はまったく対極にあるからです。

# 「戦争法案」に反対します!!

私たちの思いを表明しましょう

反対あるいは否定的な声が8割超に上っています(時事通信6月5~8日)。とりわけ5月14日に179名の憲法学者が「憲法上多くの問題点をほらむ安保関連法案を、国会はすみやかに廃案にするべきである」とする「憲法研究者の声明」を発表したこと、衆院憲法審査会で4日、自民党など各党の推薦で参事人招致された憲法学者3人が、戦争法案について、いずれも「憲法違反」との見解を示したことは重要です。集団的自衛権の必要性以前に、法案が違憲で

あることが憲法学者によって明確に示されました。戦争によって誰が利益を得るのか、戦場で殺し殺されるのは誰なのか、それによって涙を流すのは誰なのか。私たちは、教育に関わる者として、平和を求める多くの生徒・父母・教職員そして国民と対話し、これらを明らかにしていきます。そして、戦争への道を拓きいかなる解釈改憲、明文改憲をも許さない運動を早急に広げ、「戦争法案」を撤回させることに全力を尽くす決意です。

戦争する国ではなく  
憲法9条をいかに  
平和を広げる国を  
私は、子どもたちに  
手渡したい。

私のひとこと is@sankei.com

**わたしの  
意思表示**

憲法を守ることを願い、日々子どもたちのすこやかな成長と発達を願っている教職員のみなさんに呼びかけます。

現在、自衛隊の海外での活動の内容及範囲を一段と拡大し、戦後歴代政府が掲げてきた「専守防衛」という理念さえもはらう「安保法制」が国会で審議されています。

戦後日本の白根原は、海外で1発の弾さえ撃たず、「殺し、脅される」こともありませんでした。日本が「戦争する国」になってしまうかどうかの岐路に立っています。

「戦争する国」づくりを許さない、私たちの意思をあらわしましょう。

2015年 夏

全日本教職員組合  
教組共闘連絡会  
全国高校組組織懇談会

高教組は「わたしの意思表示」投票運動に取り組みます。すべての職場で取り組み、教職員の平和の思いを国会に届けましょう。

## 坂道の風

▼今年は春先から、あたたかい日が多く、雪どけが早かったり、タイヤ交換が早かったりといつもとは少し違った今年度のスタートとなっている感じがして、

ていました▼工業高校で3学年の担任をしている私は今年度は「進路の1年」となるため、世の中の動きも気になるところです。3月頃、テレビのニュースで大学新卒者の就職セミナーが始まった話題を見かけ、人材不足になる予測であるとの内容でした。この影響は高卒求人にもあるのではと考えていたところ、例年ではほとんどない4月の時期に挨拶のために来校する企業が多くなっています。また、教年求人を見送っていた企業が求人再開するとの連絡もよく聞くようになりました。おかげで今年度は進路決定がスムーズに進むのではないかと期待している反面、生徒達にはしっかりと「個々の身の丈」にあった指導をしていきたいと考えています▼さて、気温も指導も「熱い夏」がはじまります。(gon)

# 査定賃金制度、いきなり実施

5月20日に春闘要求書に関わる県教委課長交渉が行われました。交渉は全25項目の要求のなかで特に重要な7項目に絞って行われました。

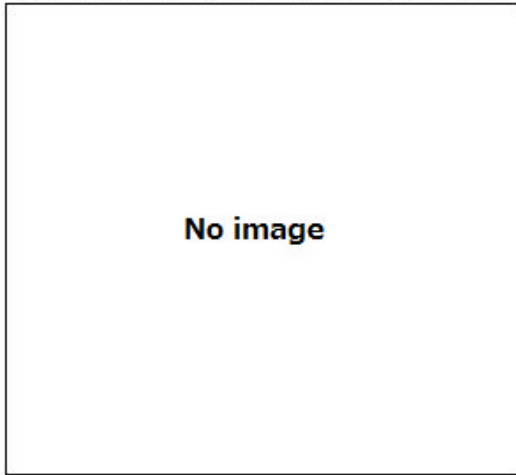
今回の交渉では、来年度から始まる査定賃金制度(評価結果の昇級とボーナスへの反映)について多くの時間が費やされました。田村教職員課長は2008年から実施されている「教職員の人材育成・評価制度」を試行なしで、ほぼそのまま転用する予定であることを明らかにしました。しかし、この制度は本来人材育成のための制度である上に、様々な問題も指摘されています。そのうえ、高教組など教職員団体との協議はまだ予定も決まっていない状態です。

## 教職員評価制度

■高教組の要求…「教職員評価制度」は検討状況を明らかにし、制度設計については組合と協議すること。  
●教職員課長の回答…地方公務員法の一部改正により、人事評価制度を任用、給与、分限その他の人事管理の基礎とすることとされた。現在の人材育成評価制度をベースとして制度を構築することとし、現在は、評価結果の任用や給与への活用方法等も含めて、各担当課が連携し検討を進めている。

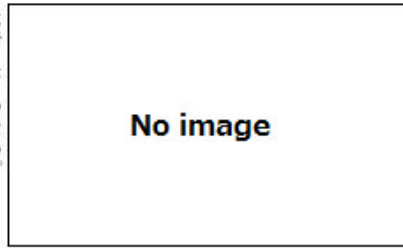
■高教組…今後の試行や評価者研修などの予定はどうなっているのか。  
●教職員課長の回答…文科

## 春闘要求書課長交渉



省の方でガイドラインを出すという話も聞こえてきている。それに沿ったような形でやる必要も出てくる。今の段階ではいつというのには申し上げられない。試行

は考えていない。



■高教組…4月からスタートだが、ガイドラインを待つて我々に提示だと、私たちと協議する時間が無くなる。周知期間も必要。

は考えていない。

挨拶する工藤執行副委員長(中央)

田村教職員課長(左)と村元職福課長(右)

●教職員課長…前に(現行の制度を)導入した時はまったくゼロからだったの、2年間試行をやった上で修正もした。(今回は)最初をやった時とは違う。  
■高教組…現場にも周知をしながら、今後ともぜひ話し合いをしながら進めていっていただきたい。  
●教職員課長…わかった。

●教職員課長…前に(現行の制度を)導入した時はまったくゼロからだったの、2年間試行をやった上で修正もした。(今回は)最初をやった時とは違う。  
■高教組…現場にも周知をしながら、今後ともぜひ話し合いをしながら進めていっていただきたい。  
●教職員課長…わかった。

●教職員課長…前に(現行の制度を)導入した時はまったくゼロからだったの、2年間試行をやった上で修正もした。(今回は)最初をやった時とは違う。  
■高教組…現場にも周知をしながら、今後ともぜひ話し合いをしながら進めていっていただきたい。  
●教職員課長…わかった。

■高教組の要求…管理職が職員の勤務時間を客観的に把握できるよう、タイムカードやICカード等の客観的かつ簡便な方法での勤務時間管理を速やかに全ての県立学校で行うこと。  
●教職員課長の回答…教職員自らが正規の勤務時間以外に職務に関連する作業に従事した時間を「時間外・休日労働記録簿」に定期的に記録し、校長が必要に応じてその提出を求めることによって勤務時間を把握することとしている。なお、現在、多忙化解消検討委員会において、多忙化解消に係る具体的な方策等について検討している。

●教職員課長…前に(現行の制度を)導入した時はまったくゼロからだったの、2年間試行をやった上で修正もした。(今回は)最初をやった時とは違う。  
■高教組…現場にも周知をしながら、今後ともぜひ話し合いをしながら進めていっていただきたい。  
●教職員課長…わかった。

●教職員課長…前に(現行の制度を)導入した時はまったくゼロからだったの、2年間試行をやった上で修正もした。(今回は)最初をやった時とは違う。  
■高教組…現場にも周知をしながら、今後ともぜひ話し合いをしながら進めていっていただきたい。  
●教職員課長…わかった。

## 勤務時間の把握

## 臨時教職員の任用継続

## 夏季休暇の延長

●教職員課長…前に(現行の制度を)導入した時はまったくゼロからだったの、2年間試行をやった上で修正もした。(今回は)最初をやった時とは違う。  
■高教組…現場にも周知をしながら、今後ともぜひ話し合いをしながら進めていっていただきたい。  
●教職員課長…わかった。

●教職員課長…前に(現行の制度を)導入した時はまったくゼロからだったの、2年間試行をやった上で修正もした。(今回は)最初をやった時とは違う。  
■高教組…現場にも周知をしながら、今後ともぜひ話し合いをしながら進めていっていただきたい。  
●教職員課長…わかった。

●教職員課長…前に(現行の制度を)導入した時はまったくゼロからだったの、2年間試行をやった上で修正もした。(今回は)最初をやった時とは違う。  
■高教組…現場にも周知をしながら、今後ともぜひ話し合いをしながら進めていっていただきたい。  
●教職員課長…わかった。

刻な状況にある。勤務時間管理がされていない。  
●教職員課長…ちゃんと労安法の制度があつてやっている。  
■高教組…昨年の調査でも(超勤時間の)平均が過労死ラインを超えている。しかし、医師による健康相談を受ける職員は県内で年数千名だ。  
●教職員課長…実態がそうであれば少ない方がいい。  
■高教組…実態に合っていない。祖語を埋める努力をして欲しい。

# 県内全自治体踏破をめざして！ 2015年原水爆禁止 国民平和行進 in 青森

No image

北海道の礼文島を出発した国民平和行進は、北海道を網の目のように行進してきました。この日、青森市平和公園で行われた引継ぎ集会は210名を超える参加で盛大に行われ、高教組も参加しました。集会では県被爆者の会と市長からのメッセージを紹介し、日本海コース通し行進者の竹田

200名を超える参加があった青森引継ぎ集会

昭彦さん、太平洋コース通し行進者の五十嵐成臣さんが決意表明を行いました。お二人は、これから始まる平和行進を楽しみながら核兵器廃絶を訴えていきたいと決意を語りました。早朝からの雨で足下が悪いにもかかわらず、大勢の参加者が集まり、集会後の平和行進では元気に核兵器廃絶を訴えて歩きました。

## 日本海コース

翌6月1日の日本海コースは、晴天の中で行進へ出発しました。教育会館を出発し逢田村↓外ヶ浜町↓平館↓今別町↓三厩↓中泊町と行進しました。今回の役場訪問では、長年とりくん

No image

## 太平洋コース

3日の太平洋コースは日本海コースとは違い雨が降り出しそうな天候の中、教育会館を出発しました。浅虫↓平内町↓六ヶ所村↓横浜町↓野辺地町と役場訪問をしながら行進しました。六ヶ所村、横浜町、野辺地町と首長との懇談を行い、

できた平和行進への理解もあり、副町長や総務課長など丁寧に対応していただきました。そして、この日は五所川原市へ無事に引き継ぎました。その翌日2日、4日にかけて五所川原市、浪岡、弘前市、碓ヶ関と行進し、最後は秋田県境の矢立峠で秋田県へ無事引き継がれました。



4月20日、2年生の授業が始まりました。平日の8時から17時50分まで、50分9時間授業です。金曜日だけは昼にお祈りの時間があるため6時間となります。週あたり約10時間の授業は、数学は、12、日本語13、物理9、化学8の合計42です。私は数学a(微分・積分)を担当しています(週7時間)。日本の高校数学IIIの教科書を使って授業をしています。4月に数列の極限からスタートし、6月末には積分まで教科書の内容を終える予定です。学生たちは、入学時には日本語がほとんどできませんが、1年次に日本語科の授業を多く学習し、2年生になると漢字交じりの文も読み書きできるようになります。数学・物理・化学の授業は1年後期から日本語で実施していますが、ハイスピードの授業に頑張っています。

元気よく行進をしました

今後の行進へ弾みをつけました。雨のため行進ルートが短縮するとうち多少の変更はありましたが、野辺地町で無事引き継がれました。その翌日4日、6日にかけて七戸町、八戸市、五戸町を行進し、最後は岩手県境の二戸町・金田一温泉駅前が無事引き継がれました。

## 全自治体訪問をめざして

今回も下北半島の自治体訪問は6月22日にコース日程とは別にとりくみ、川内町からむつ市まで役場訪問を行う予定です。これが実現すれば、悲願だった青森県内の全自治体訪問を実現することになります。しかし、全自治体での平和行進はまだ実現できておらず、これからも継続して全自治体を行進・訪問を

No image

授業風景。黒板ではなくホワイトボードを使用。



# 日本と世界の未来を担う 子どもたちに、よりよい教科書を！ 教科書問題学習会

No image

5月30日(土)、本部執行委員会において教科書問題に関する学習会を行いました。講師は、板柳高校の堀内孝先生です。今年度は中学校の教科書の採択が行われます。現在、歴史及び公民の教科書において、アジア太平洋戦争を美化し、社会の主人公は民衆ではなく天皇だと教える教科書が、育鵬社と自由社(新しい歴史教科書をつくる会が分裂)から発行されています。育鵬社版と自由社版が採択されている地区の占有率は2、4%。公立学校では中高一貫校が多くなっており、東京都や神奈川県、愛媛県などの特別支援学校でも採択されて

きているという問題の傾向が見られています。日本は教育によって国家統制がなされてきました。安倍政権によって進められている「競争する国づくり」と教科書問題は密接にかかわっています。子どもたちと教育の未来のために、教科書の善し悪しを見極め、実践で問題の教科書を跳ね返す現場の力を高めていく必要があります。共に、教科書問題を考えていきましょう。

6月20、21日に行われた「虎の穴Ⅲ」インびり野スポーツ交流センターでは、現役大学生、または経験3年未満の臨時講師は教職教養を重点的に学び、それ以外のみなさんは徹底して集団討論の演習に励みました。夜は地元五戸のおいしい馬肉を食べて懇親交流会。様々な学校の情報交換をしたり、学習状況を確認し合ったり、愚痴をこぼしたりと様々な話題で盛り上がりました。

## 新役員選出、新年度の活動方針決定！ 三八支部定期大会&送別会

5月17日(土)に三八支部定期大会と送別会が開催されました。大会では昨年度の総括・会計決算・今年度の活動方針・予算案が了承されました。新たな運動を展開するための具体的な計画や方針が議論されま

した。また、同時に行われた役員選挙では、菅谷支部長、天摩・田村副支部長、横書記長、前田・株書記次長などが選出されました。終了後は「いろはにほへと」で送別会を実施しました。

「虎の穴」直前対策やります！  
～「虎の穴Ⅳ&Ⅴ」～

No image

新年度の活動を確めた三八支部

### 『虎の穴Ⅳ,Ⅴ』

【大会委員長定例会兼月別対策演習】

#### 1次直前対策&オープン模試

「虎の穴Ⅳ」 7月4・5日(土・日)  
(13:00~17:00, 9:00~12:00)  
「教職・一般教養」「集団討論」

「虎Ⅴ」7月11日(土)  
(10:30~16:30)

☆午前:「オープン模試」  
10:30~11:30「オープン模試」、11:40~12:30「解答と解説」  
※「オープン模試」のみ、どなたでも受けられます。(1,000円)  
※「虎の穴」抽選は、無料。当日、組合に加入した方も参加費無料となります。

☆午後:13:30~16:30→本番同様「集団討論」演習  
受験学校種別に入庫から退庫まで、本番同様に行われます。さあ、ここで仕上げよう！

○場所:どちらも青森県教育会館(青森市橋本1丁目2-25)  
(問い合わせは、高教組TEL017-734-7287へ)

※青森県外からの参加者で連絡事項等は、下記まで連絡下さい。  
※参加申し込み・問い合わせは下記まで。

青森県教職員組合(青森県教組)  
TEL:017-734-7279 FAX:017-737-1440 E-mail:aeomori@kss.kokyo.ac.jp  
青森県高等学校・障害児学校教職員組合(青森高教組)  
TEL:017-734-7287 FAX:017-735-4221  
URL: http://www.gosites.jp/aokokyo/ E-mail: aokokyo@office.ocn.ne.jp

### 県教組・高教組合同のつどい

～全教共済・全教自動車保険を学ぼう～

期日:2015年7月25日(土)15:30~20:30  
15:30~①全教共済学習会  
18:30~②交流のつどい  
\*共済グッズ紹介とビンゴ・ゲーム大会

会場:浅虫温泉「辰巳館」  
参加費:2,000円(宿泊、夕食代含む)

全教共済について学びましょう。マスコットの「マモルン」もやっています。問い合わせ、参加申し込みは高教組(017-734-7287)まで。



れも組合員限定の学習会ですが、当日加入も受け付けています。本番同様の集団討論演習をたっぷり体験することが最大の魅力です。11日の午前は、恒例の「虎の穴オープン模試」です。組合未加入の方も一人1,000円で受験することができます。みなさんの申し込みお待ちしております。